

第 16 回「翠明湖の桜を救え」 糶屋ダム周辺整備活動報告

日 時	令和 3 年 11 月 28 日（日）午前 9 時～12 時
場 所	翠明湖（糶屋ダム） 多可郡多可町中区糶屋
参加者 総勢 50 名	中ライオンズクラブ 10 名・なかやちよの森公園 16 名・糶屋ダム管理所 3 名 加古川西部土地改良区 21 名（県庁、加古川流域、県土連、関係市町）
活動主旨	<p>昭和 61 年に植樹された桜 450 本は、翠明湖（糶屋ダム）の景観を維持し、4 月には美しい桜並木に多くの見物者が訪れます。</p> <p>この桜の手入れは、中ライオンズクラブさん・なかやちよの森公園さんや多くのボランティアの皆さんが中心となって過去 15 回開催されています。これまで土地改良区の職員も数回参加させていただきました。</p> <p>この度、土地改良区は設立 50 周年を迎え、加古川西部地区の地域活性化構想を策定し、土地改良施設の保全継承を目的に、地域と共に活動していくこととなりました。その一環に水源地域との交流を掲げています。</p> <p>糶屋ダムの恩恵を受ける下流地域の皆さんと共に、『水源地への感謝』の気持ちをもってこの活動を存続させられるよう関係団体と連携して支援させていただくこととしています。</p>
活動写真	開会の様子
	
	
	
<p>中ライオンズクラブ大西委員長の開会</p>	
<p>三宅理事長（加古川西部）のあいさつ</p>	

活動写真

桜の周辺の雑木や雑草の下刈り（急斜面での作業）



活動写真

道路に伸びた桜の枝を剪定してダンプで搬出



活動写真

集合写真（土地改良関係者）

